

IV 平成30年度(2018年度) 事業計画(案)

1. 事業実施の方針

モンゴル国において、人づくり(エコ教室開催など)、森づくり、苗畑づくり、緑あふれるまちづくり 農場づくりなどの事業を行い、また日本においては、NGO合同研究会を開催し、スタディーツアーを実施することにより、サステイナブルな地域づくり、国づくりを目指している。

2. 事業の実施に関する事項

事業名	事業内容	実施 予定 日時	実施 予定 場所	従事者の予 定人数	受益対象者 の範囲及び 予定人数	支出見込み 額 (円)
モンゴルエコ ツアー事業	現地視察ツアーを実施予定 ①第15回エコ教室 ウランバートル市 モンゴル国立大学エコロ ジー教育センター ②バヤンチャンドマン村苗 畑視察 ③セレンゲ県 植林地視察 第7幼稚園訪問 中央県 植林地視察 住民との意見交換 ④ウランバートル市内 新たな学校の視察検討	9月	モンゴル	10人	150人	400,000
森林再生事 業	①植林実施 セレンゲ県 ・愛・地球博「日・モ友好 の森」 ・「GNC共存の森」 ・トライウォール「エコフィン 生命の森」(委託) 中央県 ・「日・モ友好の森」 ②各植林地交渉 調査実 施9月 ③企業・団体への植林実 施報告作成	4月 ～ 10月	モンゴル	5人	不特定多数	1,560,000
林野火災対 策モデル事 業	セレンゲ県林野火災によ る被害を最小限に抑える インフラ(防火帯造成)	4月 ～ 9月	モンゴル	5人	不特定多数	Mongolia 予算
学校緑化& 公園づくり事 業	①モンゴル国立大学エコ ロジー教育センター内植 物園施設の継続管理、体 験コーナー 原生植物な どの充実に協力 ②第42、第7幼稚園での 緑化・幼児環境教育への 協力	4月 ～ 9月	モンゴル	50人	不特定多数	40,000 Mongolia 予算
バヤンチャ ンドマン苗畑 事業	①森林再生のためのアカ ②その他需要のある苗木 を栽培し販売拡大して現 地での苗畑事業費の確保 を目指していく	年間	モンゴル	4名	不特定多数	400,000

事業名	事業内容	実施 予定 日時	実施 予定 場所	従事者の予 定人数	受益対象者 の範囲及び 予定人数	支出見込み 額 (円)
モデル農場 &トーラ村 緑化事業	農場維持費補助 (電気料金 土地借用 など)	4月 ～ 11月	モンゴル	-	不特定多数	0
GNC教育セ ンター事業	センター長の体調回復を 待って一時休止					
研究事業	①第17回NGO合同研究会 6月に開催予定 ②テーマサロン随時開催 ③必要に応じ研修イベント に参加	通年	日本	5人	20人	20,000
イベント参加 事業	① ハワリンバヤル2018出 展5/4 5/5 ② エコプロダクツ2018出 展12/6 12/7 12/8	通年	日本	7名	不特定多数	60,000

3. 各部局活動計画案

事務局

- ①助成金関連業務
 - ・国土緑化推進機構緑の募金中央事業:申請(継続)、報告
 - ・新たな助成金の開拓
- ②第23回GNC通常総会開催 2018年4月14日:杉並オフィス
- ③法人関連報告書提出 訂正書類提出 法人銀行口座新設
- ④引き続き ガイドラインに沿って寄付の拡大を目指す
- ⑤チラシ改訂版作成

広報・イベント部

- ①ホームページ改良、メンテナンス
- ②情報発信の強化
 - ・スタッフブログの充実 facebook、ツイッター活用(ホームページの活性)
 - ・GNC Mongolia モンゴルからのホットニュースの充実
- ③イベント用販売グッズとして
 - ・シングルマザーの会へのオリジナルフェルト製品制作を依頼していく
- ④GOOD THING プロジェクトの広報をより充実させ、GNCへの寄付をさらに増やしていく